

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 東山の里

目標達成計画書

作成日: 平成 24 年 09 月 14 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	運営に関する利用者、家族等意見の反映	家族面会時や電話連絡、ホーム便り等で、家族と話し合っているが、行事等に家族の参加をお願いし、家族との信頼関係を構築していく。	家族の心情を察知して、家族の悩み、心配事等を話し合える家族会や運営推進会議に家族の参加をお願いしたり、交流会の設立を検討していく。	6ヶ月
2	51	日常的な外出支援	利用者の重度化が進み、外出が困難な利用者に対して、どのように支援していくかを検討していく。	利用者の外出支援に、ボランティアや家族の協力を得て、利用者が戸外の空気を感じ取り、四季を五感で感じながら、一日一日を充実して暮らせる支援体制を確立していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。